

# 第三者評価結果シート

## 1 基本情報

施設名称	芦田均記念館
所在地	福知山市字宮36番地
指定管理者名	芦田均元首相顕彰会
指定管理者所在地	福知山市字宮36番地
所管部署	地域振興部文化・スポーツ振興課

## 2 施設概要

設置目的	<p>福知山市出身の政治家芦田均元首相に関する資料を展示・保存・活用し、その功績を顕彰するとともに、地域文化活動の場として会場を提供し、地域文化の向上に寄与する。</p> <p>地域住民に文化活動の場を提供し、もって市民文化の向上に寄与する。</p>
指定管理業務内容	<p>(1) 福知山市芦田均記念館の利用に関する業務</p> <ul style="list-style-type: none"><li>① 施設の管理運営に関すること。</li><li>② 施設入館者の接客・案内に関すること。</li><li>③ 施設の使用受付・許可及び納入通知書の発行等事務に関すること。</li><li>④ 特別展・企画展・講演会等事業の企画運営に関すること。</li><li>⑤ 施設のPRに関すること。</li><li>⑥ 統計に関すること。</li><li>⑦ 庁舎及び関係機関との連絡に関すること。</li><li>⑧ 施設内の喫茶の管理運営に関すること。</li><li>⑨ その他市長が指示する事務に関すること。</li></ul> <p>※施設の使用料収納事務については、福知山市が行うものとする。</p> <p>※記念館における売店、その他特別な施設の設置、又は商行為を行うおとずる場合は、福知山市芦田均記念館条例に基づく福知山市長の許可を受け、必要に応じて使用料を支払うものとする。</p> <p>(2) 福知山市芦田均記念館の施設及び設備の維持管理に関する業務</p> <ul style="list-style-type: none"><li>① 建物施設等の維持管理に関すること。(詳細は別紙資料のとおり。)</li><li>② 施設に付属する物品の保守管理に関すること。</li><li>③ 消耗品等物品の購入・調達に関すること。</li></ul> <p>※上記にかかる費用は、指定管理にかかる委託料に含むものとする。</p> <p>※記念館の修繕等については、20万円未満は指定管理者、20万円を越える場合は福知山市とする。</p> <p>※記念館の備品等は、福知山市が無償で指定管理者に貸与し、備品等が経年劣化等により本業務実施の用に供することができなくなった場合は、2万円以上は福知山市、それ未満は指定管理者が購入又は調達・修繕するものとする。</p>
自主事業実施状況	<p>芦田均元首相関係講演会 音楽演奏会 記念館だよりの発行 囲碁大会 文化作品展 みんなの作品展</p>
設置法令根拠	<p>福知山市芦田均記念館条例 福知山市芦田均記念館施行規則</p>

### 3 評価結果

#### (1) 総合評価

評点	得点 61 点	C ランク	備考 得点 : 100 点満点 ランク : S、A、B、C、D、E の 6 ランク
総合評価	<p>芦田均記念館の中間年評価結果は、合計 61 点（評価 C）となり、施設の管理運営について適正であると評価ができる。</p> <p><b>【指導ポイント】</b></p> <p>(1) 記念館としての本来の役割を果たすための努力を行うこと。来場者からのアンケートや要望等から情報をくみ取り、その内容を施設内で展開しながら、ホームページや SNS で情報発信をすること。今後、指定管理者および施設所管課で検討すること。</p> <p>(2) 施設所管課は指定管理者の評価指標の見直しを検討すること。指標の一部は目標利用者数など、数を評価の根拠としており、今回コロナ禍の中にあっては厳しい評価となっているものが多い。自主事業の内容や企画内容等、質の評価も重要ではないかと考える。新たな指標の開発を行っていくべきである。</p> <p>(3) 指定管理者の令和 3 年度の決算に余剰金がでていた状況である。余剰金部分については、施設所管課または市として適正な処理を行うこと。</p> <p>(4) 現指定管理者が指定管理施設を運営する運営能力や管理能力について問われている。指定管理者は、公の施設の運営を行う重要な役割を担っており、その役割をしっかりと遂行するべきである。基本的なことを解決することで、次の中長期的な展望がみえてくるのではないかと考える。</p>		

#### (2) 6つの視点に基づく評価

評価視点	評価事項	評価指標	目標値
②市民の視点	広報・PRの充実	利用者増を図る手法として広報及びPR等の取り組みを評価する。施設ホームページや SNS の活用など、新たな広報手法の検討や、市広報、市ホームページ、新聞等メディアへの掲載回数を評価指標とする。	広報・メディア等への掲載回数 R3:6 回⇒R5:8 回
	R03	R04	R05
客観評価	目標値	6	7
	実績値	3	
	達成度	50.0%	
俯瞰評価 (10 点満点)	5		

評価視点		評価事項	評価指標	目標値
②市民の視点		サービス満足度	来館者に対するアンケートの結果に基づき、当施設の管理状況、展示に対する満足度、実施事業の効果を評価する。	全回答数のうち総合評価が「良い」に相当する回答数の割合 70%以上
		R03	R04	R05
客観評価	目標値	70	70	70
	実績値	75		
	達成度	107.1%		
俯瞰評価 (10 点満点)		8		

評価視点		評価事項	評価指標	目標値
③人材の視点		人材の育成	施設案内、展示説明等の精粗が無いよう、来館者及び接客マニュアルを作成し、管理者確認のもと常に新しい知識の習得をめざしているか判断する。	業務研修実施回数 年間 4 回
		R03	R04	R05
客観評価	目標値	4	4	4
	実績値	4		
	達成度	100.0%		
俯瞰評価 (10 点満点)		10		

評価視点		評価事項	評価指標	目標値
④役割遂行評価		館自主事業の件数	対前年度入館者・利用者増を図るため収蔵資料等利用した常設展示内容等の更新、教育機関や、図書館等と連携し、施設の特性と魅力を活かした、館自主事業の件数を評価指標とする。	自主事業の件数 6 件
		R03	R04	R05
客観評価	目標値	6	6	6
	実績値	0		
	達成度	0.0%		
俯瞰評価 (10 点満点)		0		

評価視点		評価事項	評価指標	目標値
⑤地域の視点		地域交流事業の企画	地域住民との交流を目的とする行事等の開催件数を評価指標とする。	地域交流事業の回数、情報誌等の発行年間5回以上開催、記念館だより等年4回以上
		R03	R04	R05
客観評価	目標値	9	9	9
	実績値	5		
	達成度	55.6%		
俯瞰評価(10点満点)		6		

評価視点		評価事項	評価指標	目標値
⑥市民の視点		施設利用者数	施設の利用者数から施設の活用状況を判断する。R1の入館者数が3,048人であり、新型コロナウイルス感染拡大防止のための事業中止によりR2の入館者数の減少が見込まれるため、3,200人を目標値とする。	年間利用人数 3,200人
		R03	R04	R05
客観評価	目標値	3,200	3,200	3,200
	実績値	1,496		
	達成度	46.8%		
俯瞰評価(10点満点)		4		

評価視点		評価事項	評価指標	目標値
⑥財務の視点		利用者一人当たりのコスト	施設の運営管理にかかる一人当たりのコストの削減で評価する。	一人当たり1,200円以下 ※指定管理料/施設利用者＝一人当たり1,257円以下(R1年度の数値より)
		R03	R04	R05
客観評価	目標値	1,200	1,200	1,200
	実績値	2,590		
	達成度	46.3%		
俯瞰評価(10点満点)		4		